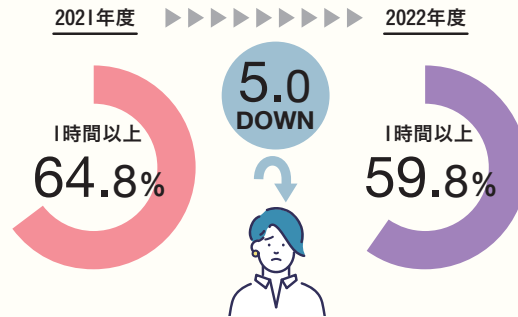


2021年度調査との比較

学修行動

Q. 前の学期に授業の予習・復習をどのくらいしましたか。(レポートや課題に取り組んだ時間を含め、1日あたりの平均時間)

対象:全学年

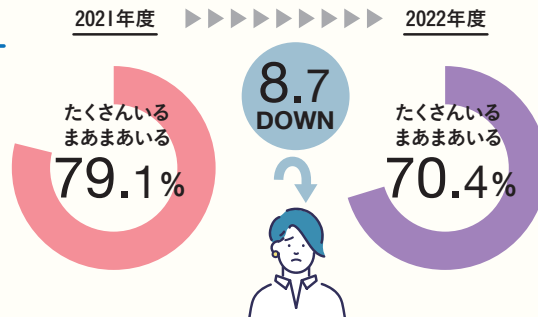


昨年度に比べて、予習・復習の時間が減っています。コロナ禍による制限が緩和され、アルバイトや課外活動の時間は増えています。忙しくても、予習・復習の習慣を身に付けましょう。

学生生活

Q. 所属している学科で気軽にあいさつできる知り合いはいますか。

対象:3年生

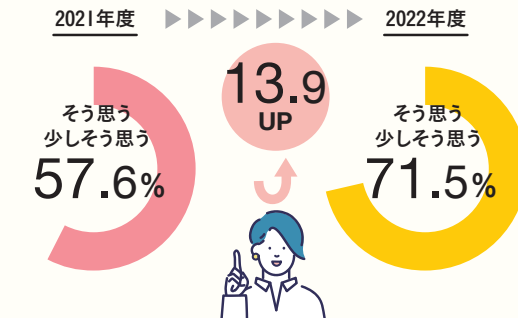


今年度の3年生は約30%が学科内で他の学生とコミュニケーションを取り難い状況にあるようです。コロナ禍で遠隔授業が多かったことの影響がうかがえます。

施設・設備

Q. インターネット環境 (Wi-Fi)は充実していると思いますか。

対象:3年生

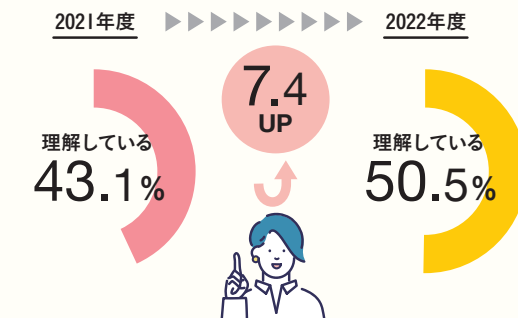


今年度の授業はほぼ対面で実施されましたが、オンライン授業を学内で受講するケースもあり、Wi-Fiはますます重要なインフラになってきました。さらなる環境整備に努めます。

建学の精神

Q. 中部大学の建学の精神「不言実行、あてになる人間」を知り、理解していますか?

対象:1~3年生

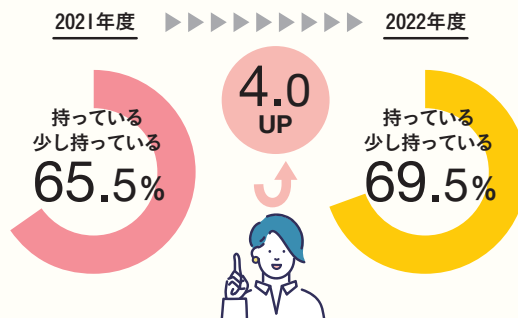


スタートアップセミナーで説明される建学の精神。学年別では1年生の「理解している」との回答が最も多い結果でした。時々思い出して、建学の精神が示すような人になれるよう、共に頑張りましょう。

大学への思い

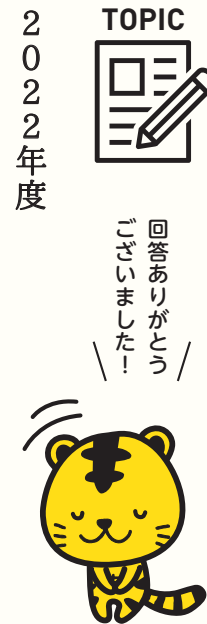
Q. 中部大学の学生として、誇りを持っていますか。

対象:2~3年生



学生生活で自身の目標を達成し、やり遂げた実感が自分を誇らしく感じさせます。より多くの皆さんに誇りと自信を持ってもらえるよう、各種サポートの充実を図っていきます。

2022年度 学びに関する調査 結果の報告



本学では「学びに関する調査」を実施し、学生の皆さんに毎学期の目標や学修の状況をはじめ、本学の教育やサポートに対する満足度を調査しています。

2022年度秋学期の「学びに関する調査」に回答していただき、ありがとうございました。学生の皆さんが学生生活の中で、さまざまな経験とともに何を考えているか、大変よく分かりました。皆さんが記入した意見は、全て読ませていただきました。その貴重な意見をもとに、中部大学が「入りたい大学」「入ってよかった大学」「卒業してよかった大学」となるように努力を重ねることの必要性を改めて認識しています。また、皆さんにとっても、この調査が自身の成長の指標となることを期待しています。

学長 竹内芳美

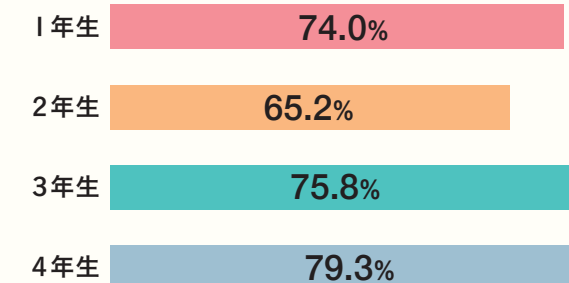
「学びに関する調査」のねらい

毎学期の履修申告時に「学びに関する調査」に回答することは、学生の皆さんにとって、自身の学修行動・学修成果の振り返りや気づきの機会となります。また、大学にとっても、皆さんの学修成果の達成状況や満足度を正確に把握・評価し、教育や学生サポート等の改善・向上を進めるためのとても重要な資料となります。今後も「学びに関する調査」にご協力ください。

| | 調査概要 | |
|------|--------------------------------------|----------------------|
| | 春学期 | 秋学期 |
| 調査日 | 2022年 3月25~30日 | 2022年 9月12~17日 |
| 回答者数 | 10,441人 (回答率96.6%) | 9,927人 (回答率92.5%) |
| 対象 | 学部生 | |
| 方法 | 本学教育支援システム「Tora-Net Portal」で履修申告時に実施 | |

2022年度の結果報告 主な結果をご紹介します

Q. 2022年春学期の授業における自身の目標を達成できましたか。 対象:全学年

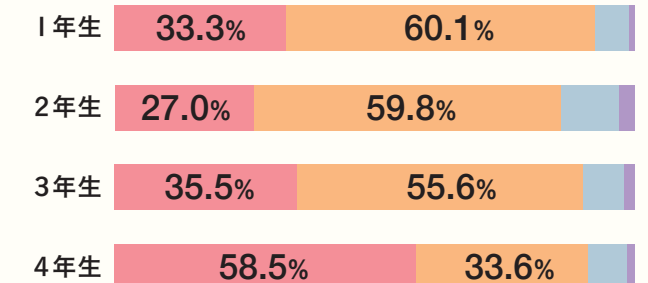


「達成できた・まあまあ達成できた」の割合



2年生は授業の目標達成度、理解度ともに他の学年に比べて低いという結果になりました。専門的な内容が増え、1年生に比べて難しくなったと感じている人が多いことが分かります。

Q. 2022年春学期の授業をどのくらい理解できましたか。 対象:全学年



■ ほぼ理解できた
■ いくつか理解できない授業があった
■ かなり理解できない授業があった
■ ほぼ理解できなかった

2022年度調査「中部大学に期待すること、より良くするためのアイデア」

春学期1,024件、秋学期1,312件のご意見をお寄せいただきました。

多かったキーワード 【授業】 【通学】 【食堂・売店】 【施設・設備】 【学費】

ご意見・アイデアに対する改善の取組み

▶9号館2階に学生ラウンジ「Oasis」を新設

「自習スペースがもっとあると良い」といったニーズに対応し、9号館2階に学生ラウンジ「Oasis」を新設しました。個人ブースもあり、ひとりでも快適に利用できます。



▶学内行事の復活&新しい企画の実施

コロナ対策を講じた上で学内の行事を再開しました。5月28日にはChubu Walk(前Night Walk)、6月8日に全学学科対抗スポーツ大会を開催しました。11月4日から6日には大学祭を対面・オンラインのハイブリッドで開催しました。



▶中部大学公式アプリの導入

今年度から、中部大学公式アプリを導入しました。学生の皆さんに適切なタイミングで最新の情報を提供できるように取り組んでいきます。



▶「魅力ある授業づくり」を目指した教職員対象研修会の実施

夏季休業期間等を利用して、アナウンサーによる話し方講座や対話型授業の実践方法の研修会を年間10回程度開催し、分かりやすい伝え方や学生とのコミュニケーション術などを学んでいます。



▶バス定期券の販売方法の見直し

窓口での対面販売から、発券機による自動発券へ変更しました。秋学期には早期販売期間を設け、購入時の待ち時間解消を図りました。



▶「高蔵寺駅北口」発の臨時バスの試行

混雑緩和策として、6月28日から7月27日の期間、高蔵寺駅北口から9号館前を結ぶ臨時バスを試行運転しました。

▶「9号館前への降車場変更(授業日の一部時間帯)」の検討

バス利用者の利便性向上を図るため、2023年度春学期からの本格運用を目指して、現在、バス会社や警備会社と検討を進めています。

▶Wi-Fi環境(CWN)の整備

昨年度に引き続き、学生ラウンジ、ゼミ室、実習室、実験室等にアクセスポイントを追加しました。ネットワークが繋がりにくい現象についても、原因を調査しネットワーク回線の増強を進めています。



学生の皆さんへ 調査への協力をお願い

たくさんの有益なご意見やアイデアをありがとうございました。これからも学生の皆さんが充実した大学生活を送れるよう、改善・向上に努めていきます。次回以降の調査にも、どうか引き続きご協力をお願いします。



詳細な調査結果一覧はこちらから▶

アクセスには学生ID・パスワードの認証が必要になります。

https://www3.chubu.ac.jp/gakunai/current_students/manabi_g_student/



新入生・卒業時調査から

新入生が不安に思うこと

新入生調査

大学生活を送る上で不安に思うこと(複数選択)
1位/大学の授業が理解できるか
2位/将来の進路(就職・進学)

卒業時調査

Q.自身の学修成果(結果)に満足していますか 満足・ほぼ満足 84.0%
Q.卒業後の進路に満足していますか 満足・ほぼ満足 90.1%



大学での学業や就職に不安を抱える新入生に対して、卒業生の回答からは、自身の学修成果や就職活動の結果におおむね満足していることが分かりました。皆さんも先輩たちのように満足して卒業できるよう、自身の目標を定め、その目標に向けて努力を重ねていきましょう。

進路に関するサポート

卒業時調査

進路決定に役立ったと思う大学のサポート

1位/就職ガイダンス 2位/教員のサポート
3位/キャリア支援課のサポート 4位/学内企業説明会 5位/エントリーシートの書き方相談



本学では、1年生からキャリア教育科目を導入し、就職ガイダンスは2年生から実施するなど、早い段階から就職活動をサポートする体制を整えています。今年度からは「就活ドリル」という筆記試験対策のWeb教材も展開されています。大学のサポートを上手く活用して、それぞれの進路を切り開いてください。

学生生活で大切なこと

卒業時調査

卒業生が学生生活で大切だと思ったこと(複数選択) ※2021年度卒業生の回答

1位/友人等との出会いや交流 64.9% 2位/勉学に励むこと 59.3% 3位/経験を豊富にして見聞を深めること 47.8%



学生生活は学業だけでなく、いろいろな人と出会って人脈を広げ、たくさんの経験を重ねることが大切だった、と卒業生は実感していることが分かりました。

先輩たちの思いを参考に、在学生の皆さんも、これからの学生生活を充実させるものにしていきましょう。



調査概要

| | 新入生調査 | 卒業時調査 |
|------|--------------------------------|----------------|
| 調査日 | 2022年4月2~4日 | 2022年3月1~23日 |
| 回答者数 | 2,754人(回答率98.7%) | 491人(回答率21.0%) |
| 対象 | 学部生 | |
| 方法 | 本学教育支援システム「Tora-Net Portal」で実施 | |